

利用規約

本規約は、ヘルスイノベーションカレッジ事務局(以下「事務局」といいます。)が運営するヘルスイノベーションカレッジホームページ上の「情報ひろば」および「活動紹介」を通じて提供される一切のサービスに適用されるものとします。本サービスを利用する方(以下「利用者」といいます。)は、本規約の内容をすべて承認したものとみなします。

○第1条(禁止事項)

利用者は、次の行為をすることはできません。

- (1) 虚偽の情報を登録し、又は提供すること
- (2) 事務局、他の利用者又は第三者の著作権等知的財産権を侵害する行為
- (3) 事務局、他の利用者又は第三者の財産権、プライバシーに関する権利、その他の権利又は利益を侵害する行為
- (4) 本サービスで得た情報を、本サービスの利用目的の範囲を超えて第三者に譲渡し、又は営利を目的とした情報提供活動に用いること
- (5) コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報を送信する行為
- (6) 本サービスの運営の妨げとなる一切の行為
- (7) 本サービスを利用する他の利用者又は第三者を誹謗中傷する行為
- (8) 公序良俗に反する行為
- (9) 法令に反する一切の行為
- (10) その他、事務局が不適切と判断する一切の行為

○第2条(利用者の責任)

- (1) 利用者は自らの意思によって本サービスを利用するものとします。
- (2) 利用者は、利用者が自ら登録・投稿した情報については、その内容について一切の責任を負うものとします。

○第3条(情報の削除と利用制限)

- (1) 事務局は、利用者による情報の送信、提供等の行為が本規約第1条に規定された行為に該当し又はそのおそれがある場合には、利用者に通知することなく、当該情報の全部又は一部について、削除など、その他必要と認める措置を講じることができます。
- (2) 事務局は、利用者が第1条その他本規約の規定に違反した場合には、利用者に通知することなく、当該利用者について本サービスの利用を一時的に停止することができます。

○第4条(個人情報の取扱い)

本サービスにおける個人情報の取り扱いについては、[「プライバシーポリシー」](#)をご確認ください。

○第5条(サービス内容の変更)

事務局は、本サービスの運営を良好に保つため、事前の通知なく、本サービスの内容を変更することがあり、利用者はそれに対して異議を申し立てないものとします。

○第6条(サービスの停止・終了等)

事務局は、以下のいずれかに該当する事由が発生した場合、利用者への事前の通知及び承諾を要することなく、本サービスを停止または終了することができます。

- (1) 本サービス運営のためのシステム(以下「システム」という。)の保守、更新等を定期的又は緊急に行う場合

- (2) 火災、停電、天災地変などの不可抗力により、本サービスの提供が困難な場合
- (3) 運用上又は技術上サービスの一時的な中断が必要と判断した場合
- (4) その他、不測の事態により、事務局が本サービスの提供が困難と判断した場合
- (5) 法令によりサービスの中断を求められた場合、又は裁判所、警察等の公的機関から求められた場合

○第7条(免責)

- (1) 事務局は、利用者等が本サービスに登録し掲載する情報等に関し、内容の正確性、有用性等について何らの保証もしません。
- (2) 利用者の本サービスへの登録及び本サービスの利用(第三者の情報提供行為等を含む)から生じる一切の損害に関して、事務局は責任を負わないものとします。
- (3) 事務局は、事務局による本サービスの提供の中断、停止、利用不能又は変更、本サービスの利用によるデータの消失又は機器の故障若しくは損傷、その他本サービスに関連して利用者が被った損害につき、一切責任を負わないものとします。
- (4) 本ウェブサイトから他のウェブサイトへのリンク又は他のウェブサイトから本ウェブサイトへのリンクが提供されている場合でも、事務局は、本ウェブサイト以外のウェブサイト及びそこから得られる情報に関して如何なる理由に基づいても一切の責任を負わないものとします。
- (5) 事務局の責任を免責する本規約の条項が消費者契約法等の法令に反することによって無効となる場合など、何らかの理由によって事務局が本サービスに関して利用者に対して損害賠償責任を負うべき場合でも、事務局の賠償責任は、故意または重過失による場合を除き、利用者が生じた直接かつ通常の損害の範囲に限るものとします。

○第8条(規約の変更)

事務局は、利用者の承諾を得ることなく、本規約を随時変更することができます。変更後の規約は、事務局が別途定める場合を除いて、本ウェブサイトに掲載した時点より効力を生じるものとします。本規約が変更された場合、変更後の規約が適用されるものとし、利用者は変更後の規約に同意したものとみなします。

○第9条(利用者の損害賠償義務)

利用者は、本サービスを利用してなされた一切の行為に起因して、事務局や第三者に対し損害を与えた場合、自己の責任と費用をもってその全損害を補償するものとします。

○第10条(管轄裁判所)

本規約に関する紛争については、札幌地方裁判所または札幌簡易裁判所を第1審の専属的合意管轄裁判所とします。